

平成 29 年度

第 4 回栃木県公共事業評価委員会

会議結果の概要

栃木県県土整備部技術管理課

平成29年度 第3回栃木県公共事業評価

会議結果概要

- 1 日 時 平成30年1月16日(火) 15:00~16:00

- 2 場 所 栃木県庁本館6階 大会議室2

- 3 出席者 (委員) 池田 裕一 (宇都宮大学 地域デザイン科学部教授)
大澤 和敏 (宇都宮大学 農学部准教授)
執印 康裕 (宇都宮大学 農学部教授)
坪内 智子 (栃木県女性団体連絡協議会 副会長)
村田 和也 (栃木県経済同友会理事)

- 4 議事案件
 - 1) 栃木県県土整備部所管事業の事前評価について (報告案件)
 - (1) 道路事業 2件
 - (2) 街路事業 1件
 - 2) 栃木県農政部所管事業の事前評価について (報告案件)
 - (1) 圃場整備事業 3件
 - (2) かんがい排水事業 1件

5 議 事

県土整備部所管の事前評価について（報告案件）

○道路事業「主要地方道栃木小山線 小山市卒島Ⅱ」

○道路事業「一般国道400号 那須塩原市西赤田」

○街路事業「都市計画道路3・3・901号おもちゃのまち下古山線 壬生町若草町」

【栃木県 県土整備部】

栃木県公共事業事前評価自己評価書（資料1-1、資料1-2、資料2-1）に基づき説明。

以下、助言、質疑応答等

【池田委員長】

それでは、今の3件の説明につきまして、今回は報告ということですので、今後の同種事業へ反映すべき内容など、特に御意見、助言（アドバイス）等がありましたら、委員の皆様お願いいたします。

私から1つ。はじめに御説明いただいた卒島Ⅱ工区については、今回の事業は広域農道との交差点までとなっていますが、都市計画道路3・3・3小山栃木都賀線につないでいくものをつくり上げていくというお話でした。バイパスが卒島Ⅱ工区の整備だけで止まってしまうと効果が半減するような気がしますので、ぜひつなげていただければと思います。よろしく申し上げます。

【栃木県】

わかりました。今回の事業は広域農道との交差点までと考えておりますが、この整備が終わりましたら引き続き北進させて、全体の都市計画道路の完成を図りたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

農政部所管の事前評価について（報告案件）

- 圃場整備事業「農地整備事業 刈沼川」
- 圃場整備事業「農地整備事業 小泉・本沼」
- 圃場整備事業「農地整備事業 薬師寺・柴」
- かんがい排水事業「農業水利施設整備事業 部屋南部」

【栃木県 農政部】

栃木県公共事業事前評価自己評価書（資料3-1～3、資料4-1）に基づき説明。

以下、助言、質疑応答等

【池田委員長】

それでは、今の計4件の報告につきまして、今後の同種事業へ反映すべき内容など、特に助言(アドバイス)などがありましたら、委員の方々からお願いいたします。どうぞ。

【大澤委員】

先ほどの4件の報告の中で、共通している目的が、畑地利用もできる農地の高度利用を目指しているということで、大変良い計画だと思います。この事業を進める上でも、農地の集積、大区画化、水田における畑作物の導入なども含めた検討を、今後も行っていきたいと思えます。以上です。

【池田委員長】

他にございませんか。よろしいでしょうか。

それでは、御意見、御助言等がないということですので、これで報告案件につきましては終わりにしたいと思います。